

## 地域 × 大学

— 京都工芸繊維大学と  
福知山公立大学の試み —

vol.1  
テーマ

日時

2018年7月24日(火)

18:30～20:30 (18:15～受付)

会場

市民交流プラザふくちやま  
(福知山駅北口前) 3F 視聴覚室

〒620-0045 福知山市駅前町 400 番地

### 第1部

#### 京都工芸繊維大学の 福知山キャンパスでの 教育研究について

##### 講師プロフィール

1965年生まれ。1987年、東京大学工学部を卒業し、住友電気工業株式会社に就職。1993年01月より株式会社国際電気通信基礎技術研究所に転出。2007年より京都工芸繊維大学・准教授に着任。2016年より京都工芸繊維大学・教授。2018年より学長補佐として、京都工芸繊維大学・福知山キャンパスに於いて学生が課題解決型授業やインターンシップに取り組む、地域創生 Tech Program に取り組んでいる。専門分野は認知症や障がいを持つ方の情報通信技術などを活用した日常生活支援の研究。

講師

京都工芸繊維大学

教授・学長補佐

桑原教彰

地域や社会が現在直面している様々な課題は、もはや限られた専門分野だけでは解決できません。多分野の人材が相互に協働して課題に取り組む必要があります。京都工芸繊維大学・福知山キャンパスに於いて学生が課題解決型授業やインターンシップに取り組む、地域創生 Tech Program は、グローバルかつ専門分野横断的な視野を持って地域の課題を解決できる理工系人材を育成し、特に京都府北部の地域及び産業の活性化に貢献する技術者を輩出することを目的としています。今回の公開講座では、本プログラムの背景や、課題解決型授業やインターンシップの内容など具体的なプログラムを紹介します。



### 第2部

#### 地域と学生が交流し 助け合う暮らしの カタチを考える

講師

福知山公立大学  
地域経営学部  
教授 谷口知弘



高齢者宅同居やシェアハウスなど、学生が地域に暮らす「住まい方」のカタチから、学生が参画する多世代交流型地域社会について考えます。福知山で京都府と進める高齢者宅同居の試み「京都ソリデール事業」と新町商店街で取り組む「みんなとつながるシェアハウスさつき荘」の実践をご紹介します。学生と地域住民が相互扶助・相互学習により互いに育て合う関係形成つくりの可能性について話し合います。

##### 講師プロフィール

1964年生まれ、お茶どころ宇治田原町出身。1990年京都工芸繊維大学大学院修了。デザインコンサルタント勤務後、京都工芸繊維大学、立命館大学、同志社大学の教員を経て2016年4月より現職。ワークショップの専門家として鴨川公園出町 de ワークショップや京都市未来まちづくり100人委員会など市民参加・協働のまちづくりプロジェクトに参画。市民・企業・行政が協力して地域社会を育む協働型まちづくりの研究と実践に取り組む。

入場料無料 / 定員 45名

申し込み・お問合せ ● 申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい

福知山公立大学 市民学習・キャリア支援センター

TEL : 0773-24-7151 FAX : 0773-24-7152

Email : kita-re@fukuchiyama.ac.jp

〒620-0886 京都府福知山市字堀 3370

福知山公立大学 2号館 1階

Kita-re

第2回 福知山公立大学公開講座

次回の予告

— 会計分野の理論と地域での実践 —

2018年8月27日(月) 18:30～20:30

市民交流プラザ  
ふくちやまにて

第一部 テーマ：「地方創生のための博愛資本主義」

講師：関西学院大学大学院ビジネススクール教授  
公認会計士 博士(商学) 石原 俊彦

第二部 テーマ：「数字で見るまちの特徴と課題

— 公共ガバナンスによるまちづくりに向けて —

講師：福知山公立大学地域経営学部 准教授 井上直樹